



ルーム・トゥ・リード共同創設者兼最高経営責任者（CEO）

ルーム・トゥ・リード・ジャパン共同理事長

エレン・ガンジュ

エレン・ガンジュは、ビジネス・リーダーであり、起業家であり、また、人々の尊敬を集めるアドバイザーです。彼女が抱く識字の普及と男女格差のない教育に対する情熱は、これまでにアフリカやアジアの何百万という子どもたちの人生に影響を与えてきました。「子どもの教育が世界を変える」という信念で運営され、数々の受賞歴もあるグローバル組織であるルーム・トゥ・リードの共同創設者兼最高経営責任者（CEO）として世界規模の運営を管理しています。その範囲は、アジアとアフリカ10カ国、資金調達を行う事務所7カ所、世界中での職員数900人以上、年間歳入5,200万ドル（約64億円）超に上ります。

エレンの指導の下、ルーム・トゥ・リードはその拡張可能なビジネス・モデルや効果的で効率のよい管理が非常に高く評価されるようになりました。また、国際教育におけるリーダーとして、そして国際的な非政府組織（NGO）コミュニティの模範として認識されています。エレンは、2012年にファスト・カンパニーが選ぶLEAGUE OF EXTRAORDINARY WOMENの一人に、また、2014年にシュワブ財団のソーシャル・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤーの一人に選ばれました。また、ルーム・トゥ・リードは、2006年以降、米国評価機関チャリティ・ナビゲーターから4つ星という、慈善事業団体の1パーセントしか受けられない栄誉を獲得しています。

ルーム・トゥ・リードは地域社会や提携組織、行政と協力しながら、子どもたちが質の高い教育に触れる機会を提供しています。2015年12月までに、アフリカやアジアに住む1,000万人以上の子どもの人生に影響を与えてきました。

エレンは、香港、シンガポール、インドネシア、ベトナムなど海外で働きながら暮らした経験が長く、そうした中で発展途上国における教育システムの強化の必要性を直接目にしてきまし

た。2001年にルーム・トゥ・リードに参画する前は、シリコンバレーに拠点を置くテクノロジー企業のDejima, Inc.、電子商取引のインフラ提供を行うネットワーク・コマース、消費財大手ユニリーバ、国際的な投資銀行であるゴールドマン・サックスなどで上級職に就いていました。ワシントン州にあるジョンズホプキンス大学ポール・H・ニツツェ高等国際関係大学院で国際関係と経済で学士・修士の複合学位を取得しています。夫であるジテンドラ・ガンジュ博士との間にジュリアという娘がおり、家族は教育機会を通じて発展途上のコミュニティを力づけるというエレンの情熱と同じ思いを抱いています。